

2. 業務の実施体制

この重点的調査観測は、東京大学地震研究所、東京工業大学、東北大学、防災科学技術研究所、神奈川県温泉地学研究所及び産業技術総合研究所、の6機関が体制を構築し、関係する研究機関（者）の参加・協力を得て実施する。調査観測代表機関は、東京大学地震研究所とする。

研究を効果的に実施するため、上記6機関に加え関係する研究機関（者）等により構成する「神縄・国府津－松田断層帯における重点的調査観測運営委員会（事務局は東京大学地震研究所）」を設置する。

調査観測項目	担当機関	担当者
研究代表者	国立大学法人 東京大学地震研究所	岩崎 貴哉
1 断層帯の三次元的形状・断層帯周辺の地殻構造解明のための調査観測		
a. 制御震源地震探査による地殻構造の解明	国立大学法人 東京大学地震研究所 国立大学法人 東京大学地震研究所 国立大学法人 東京大学地震研究所 国立大学法人 東京大学地震研究所	佐藤 比呂志 岩崎 貴哉 飯高 隆 蔵下 英司
b. 自然地震観測に基づく断層周辺の広域的3次元構造調査	独立行政法人 防災科学技術研究所 独立行政法人 防災科学技術研究所 国立大学法人 東京大学地震研究所	松原 誠 汐見 勝彦 浅野 陽一 木村 尚紀 武田 哲也 斉藤 竜彦 松澤 孝紀 上野 友岳 三好 崇之 エネスク・ボグダン 田中 佐知子 木村 武志 藤田 英輔 上田 英樹 小原 一成
c. 神縄・国府津－松田断層帯北縁部（箱根火山－丹沢山地）の地震活動と構造不均質の調査	神奈川県温泉地学研究所 神奈川県温泉地学研究所 神奈川県温泉地学研究所 神奈川県温泉地学研究所 神奈川県温泉地学研究所 神奈川県温泉地学研究所	明田川 保 本多 亮 行竹 洋平 原田 昌武 伊東 博 杉原 英和

	神奈川県温泉地学研究所	吉田 昭夫
d. 神縄断層西方延長の比抵抗構造探査	国立大学法人 東京工業大学火山流体研究センター 京都大学防災研究所 京都大学防災研究所 東京大学地震研究所	小川 康雄 神田 径 吉村 令慧 上嶋 誠
2 断層活動履歴や平均変位速度の解明のための調査観測		
a. 浅海域での国府津－松田断層の活動様式の解明	独立行政法人 産業技術総合研究所 独立行政法人 産業技術総合研究所	丸山 正 岡村 行信
b. 神縄・国府津－松田断層帯の変動地形と活動様式・活動性の解明	国立大学法人 東北大学大学院理学研究科 国立大学法人 東北大学大学院理学研究科 (平成23年1月1日付より) 国立大学法人 東京大学地震研究所) 国立大学法人 千葉大学大学院理学研究科 法政大学社会学部 首都大学東京都市環境学部 財団法人 地震予知研究振興会地震調査研究センター	今泉 俊文 石山 達也 宮内 崇裕 東郷 正美 鈴木 毅彦 田力 正好
c. 地質学的手法に基づく国府津－松田断層帯北縁部の活断層に関する調査研究	神奈川県温泉地学研究所 神奈川県温泉地学研究所 神奈川県温泉地学研究所 神奈川県温泉地学研究所	棚田 俊收 小田原 啓 杉原 英和 吉田 明夫
3 断層帯周辺における地震動予測の高度化のための研究		
	国立大学法人 東京大学地震研究所 国立大学法人 東京大学地震研究所 国立大学法人 東京大学地震研究所	瀧瀬 一起 三宅 弘恵 石瀬 素子